

樹液酒場の虫たち!

夏の雑木林では、クヌギなどの木から出るアルコール発酵(はっこう)した樹液にたくさんの虫たちが集まり、まるで酒場のようになぎわいます。昼間はスズメバチ、チョウ、カナブンなどが、夜はカブトムシ、クワガタムシ、ガなどが主に訪れ、小さな虫を食べにヤブキリやコログスなどもやってきます。樹液はオスとメスが出会う場にもなっています。

主に昼間見られます



サトキマダラヒカゲ
(5~6月、8~9月頃)



オオスズメバチ 昼の樹液酒場で一番強い虫です。(4~11月頃)



ルリタテハ
(3~4月、7~8月、10月頃)



ジャノメチョウ 樹液と花の両方に集まります。(7~8月頃)



カナブン
(6月下旬~9月前半頃)



クロカナブン
(7月下旬~9月前半頃)



カブトムシ メスには角がありません。夜の樹液酒場で一番強い虫です(7~8月頃)

主に夜見られます



コシロシタバ 後ろのはねに白い模様があります。(7~9月頃)



ヤブキリ 樹液に集まる虫などを食べます。(7~8月頃)



ノギリクワガタ メスは大あごが小さいです。また、小さなオスの大あごはまっすぐです。(7~8月)